

令和 6年 1月 12日

一般社団法人全国専門学校教育研究会会員各位
職業実践専門課程設置校 担当者各位

一般社団法人 全国専門学校教育研究会
校 運 営 部 会 委員長 成底 敏
教育研究・質向上委員会 委員長 八木 信幸

「職業特性を考慮した非認知能力の育成・評価セミナー」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当委員会では平成29年度より「専修学校教員の質保証・向上を進めるために必要な教職員研修プログラム開発事業（文部科学省事業）」にて学修者が「何を学び、身につけることができたのか」を明確にするための手引と学習評価研修プログラムを開発・実施してまいりました。

そうした中、近年は「非認知能力」に対する評価のあり方が注目を集めています。非認知能力とは、仕事の成果や人生の行方に影響を与えるようなパーソナリティや資質能力のことで、セルフコントロールや協調性、誠実さや忍耐力などが例として挙げられ、採用基準や人事評価に取り入れる企業も出てきています。

非認知能力は単体ではなく、認知能力や他の非認知能力との組み合わせやバランスが重要で、そうした特徴を正しく理解し、個人が適切に能力を発揮することで、課題や目標に向かって効果的に行動し、成果を上げられる可能性があります。

そこで本セミナーでは、学習評価の分析手法及び教員の授業改善につながる学習評価の在り方について、「非認知能力の育成・評価」により焦点をおいたセミナーを開催いたします。

多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

「職業特性を考慮した非認知能力の育成・評価セミナー」実施要項

- ◆目的：1. 専門学校教育において必要な学習評価に関する基礎的知識を身につける。
2. 特に非認知能力の具体的な評価方法を習得し、教育改善への活用をはかる。
3. グループワーク等を通して、自他の評価に関する意見を交流する。

- ◆開催日時：令和6年2月29日（木） 13:00～16:30（受付12:30～）
令和6年3月 1日（金） 9:30～12:30（受付9:00～）

- ◆場所：リファレンス西新宿大京ビル
東京都新宿区西新宿7丁目21-3 西新宿大京ビル2階（S201）
<http://tokyo.re-rental.com/shinjuku/access/>

- ◆受講対象：教務責任者および教員

- ◆定員：30名

- ◆受講料：一般社団法人全国専門学校教育研究会 会員 8,800円 / 一人
会員校外 15,400円 / 一人

※お申し込みは先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。

- ◆参加申込：令和6年2月20日（火） 受講料締切日 2月22日（木）

※令和5年3月1日・2日実施の（教育の質向上「学習評価セミナー」）の後継研修となります。

- ◆講師紹介：・植上 一希（福岡大学 人文学部 教育・臨床心理学科 教授）

【所属学会】日本教育学会・日本職業教育学会・日本社会教育学会・九州教育学会

【研究テーマ】専門学校における教育・学習・キャリア形成に関する総合的研究

【研究業績】著書・・・21件

「わかる・役立つ 教育学入門」（共著、大月書店2018年）

「専門学校の教育とキャリア形成」（単著、大月書店2011年）

「日本専門学校」（単著、人民教育出版社2015年 ほか

論文・・・32件

『大学の専門学校化』批判の特徴と問題点」2018年

「専門学校教員研究における方法の検討」2017年 ほか

- ・佐藤 昭宏（ベネッセ教育総合研究所 学習科学研究室 室長）

子ども・保護者を対象とした学習・生活実態に関する社会調査や学習科学の知見に基づく教材サービス設計や効果検証に関する業務に従事。近年は文部科学省の委託事業や自治体との教育の質保証に関する共同事業にも複数携わる。

文部科学省「専修学校版デュアル教育推進事業」（2016-2018）、「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業」（2017-）事業推進委員。

経団連「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」委員（2019）。関東学院大学非常勤講師（2019-2022）。専門社会調査士。

◆内容カリキュラム

時間	内 容
第1日目（令和6年2月29日）	
12:30	開場・受付開始（受付で名刺をいただきます）
13:00	開講挨拶
セミナー	
13:05	1時間目：そもそも学習評価とは何か？なぜ今、学習評価なのか？
	学習評価とは何だろうか？なんのために学習評価をするのだろうか。 私たちが行っている学習評価について確認・交流しながら、学習評価の意味や重要性について検討し、評価について学ぶ意味を理解していきます。
14:30	休憩
14:40	2時間目：目標設定と評価の関係性
	学習評価を効果的に実施するためには、目標設定との関係性を理解する必要があります。ここでは特に非認知能力に注目し、教育課程を通じて特に育みたい能力を明確化するための目標設定の仕方をワークショップ形式で学びます。
16:10	グループディスカッション・質疑応答
第2日目（令和6年3月1日）	
9:00	開場・受付開始
9:30	3時間目：教育活動のなかで非認知能力を育む
	非認知能力を育む多様な専門学校内の活動場面についての理解を深めるとともに、それらをどのように意図的に教育活動として組み込むか、正課授業だけでなく、正課外活動を含めた教育活動設計の工夫について学びます
11:00	休憩
11:10	4時間目：学生個人の成長を非認知能力の観点から評価する
	専門学校に進学してくるすべての学生が、目指す職業や目標を明確に持っているわけではありません。多様な学生の特徴や個性を認め、自己効力感を育みながら、職業教育を通して青年たちの成長を支えていくためにも、非認知能力の観点からの評価は効果的であり、その意義と方法について4時間目では学びます。
12:20	総括・閉講挨拶

※ 研修内容は、一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◆事後課題：アンケートシートの提出

「職業特性を考慮した非認知能力の育成・評価セミナー」参加申込方法

【参加申込書と受講料お振込】

お申し込みは、下記 URL (GoogleForms) から受け付けております。

URL : <https://forms.gle/WkGFZ5aFdwWB8RY2A>



また2月22日(木)までに受講料を下記口座にお振込みください。

【振込先】

清水銀行 三島支店 普通口座

口座番号：2177699 (店番号：103)

シヤ) ゼンコクセンモンガツコウキヨウイクケンキユウカイ

口座名義：一般社団法人全国専門学校教育研究会

【お問い合わせ】 学校法人KBC学園 国際電子ビジネス専門学校 成底 (なりそこ)

E-Mail : nari@kbc.ac.jp TEL : 098-833-6580